

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラスあざみ野教室		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 10日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2024年 12月 10日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	7年 2月 8日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の支援や安心感を持って通所しているか、通所を楽しみにしているかの満足度が高かった。	メインであるソーシャルスキル・コミュニケーションのトレーニングに重点を置きつつ、トレーニングの導入による運動療育、専門支援員による個別療育の実施、相談支援の実施など、療育の幅を広げたものを提供している。	学校連携希望も多くいただいているので、その実施を試みたい。
2	助言、共感的な支援、子どもの特性に応じた専門性のある支援の評価が高い。	日々スタッフ間で利用者の情報の共有や状態の把握をし、一人の目ではなく全員の目を取り組んでいる。	各自の知識を深めるとともに、研修などの機会を積極的に利用していく。
3	活動プログラムの工夫への高評価。	メイン指導員が中心になって活動プログラムを立案しているが、その日の利用者に合わせたプログラムになるよう、スタッフ間で意見交換しながら作成実施している。	日々のトレーニングに加え、土曜や長期休暇中のイベントも目的を維持しながら楽しんで参加できるものを計画していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他事業所との連携がない。	他事業所との連携を考えてはいたが、イベントが煩雑になるのではないかと、との観点から消極的だった。	近隣の児童から共同イベント実施を持ちかけられ、こちらが立案したプログラムを提供することで、共同イベントの実施を6月に計画。
2	親子レッスンなど、家族も参加できる研修会や情報提供の機会がない。	家族支援としての助言等は相談支援内で行っているため、それ以上は積極的ではなかった。	本部からの親子レッスン等の案内があるときは、積極的に周知活動をしていく。
3	父母の会など、保護者同志の交流の機会が設けられていない。	今まであまり必要性の意見をいただいてこなかったため、未実施のままだった。	進学や就労、就労移行に向けて、保護者同志の情報交換ができる場として保護者会の計画を模索する。